



# 発 言 通 告 書

令和 6年 2月 28日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 竹 下 修 平

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	90分	受付	2月28日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 8 時 57 分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問 本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
1 令和6年度予算大綱説明について (総務経済分野)				
(1) 持続可能な自治体づくりについて				
ア 「ふるさと納税の強化やクラウドファンディングの手法についての研究」 に対して積極的に取り組むとのことだが、現在の構想を伺う。				
イ 日本人の今後の急激な若年層の減少を見据えた「子育て世代の経済的負担 を軽減する施策」、「全力で若者を応援する施策」の具体的な内容を伺う。				
ウ 「本市の人口、産業、くらし等の全般にわたって詳細な分析と将来予測を 行い、それを全職員で共有するとともに、部局を越えた連携強化により、真 に市民福祉の向上につながる施策の推進に一丸となって邁進する」とある が、具体的な取組内容を伺う。				
(2) 道路網の整備について				
ア 「市道小畑吉川線や市道大海線の道路改良工事及び市道安京仮塚線などの 舗装工事」の詳細と完成見込みについて伺う。				
イ 「生活道路の改良・舗装、側溝整備、交通安全施設整備」に含まれる懸案 事項として、近年地域住民から問い合わせの多い内容を伺う。				
ウ 損傷した長篠橋の修繕についての見込みを伺う。				
エ 東名高速道路の豊橋新城スマートインターチェンジ (仮称) の進捗見込み と八名地域周辺の賑わいの創出につながる振興策の展望を伺う。				
(3) 防災対策について				
ア 防災行政無線の設備機能強化の具体的な取組と、防災行政無線戸別受信機 の更新計画について伺う。				
イ 公益財団法人B&G財団の助成を受け整備した資機材等の災害時におけ る円滑な運用を図るための研修実施について詳細を伺う。				

- ウ 緊急浚渫推進事業の詳細を伺う。
- (4) 消防体制の整備について、「老朽化した高規格救急自動車及び救急、救助活動等で使用する資機材の更新を行うほか、はしご自動車のオーバーホールを行います」とあるが、その詳細について伺う。
- (5) 地域安全対策について、「固定電話機に装着する特殊詐欺対策装置等の購入に対する補助制度、犯罪抑止効果の高い防犯カメラの設置費用に対する補助制度」とあるが、現状分析と補助制度による効果についての認識を伺う。
- (6) 林業について
- ア 「森林経営管理制度に基づいた市域の森林整備の推進を目指し、森林現況調査を開始するとともに、林業従事者定着の支援を引き続き行ないます。」とあるが、具体的な取組内容を伺う。
- イ 木材の利用に関して、市内で、地域材を利用し住宅等を建築した際の補助制度について詳細を伺う。
- ウ 「新城木育プロジェクト事業」の実績と今後の展望を伺う。
- (7) 地域産業の振興について
- ア 「高校生のための企業説明会」、「企業情報誌の制作」について詳細を伺う。
- イ 「新たに起業・創業する方に対し、事業立ち上げ時の金銭的負担を軽減するための補助を行います。」とあるが、事業立ち上げ数の見込みと今後の展望を伺う。
- (8) 観光施策について、「地域おこし協力隊制度を活用し、サイクルツーリズムや観光コンテンツ開発を実施し、地域振興活動につなげます。」とあるが、具体的な取組内容を伺う。
- (9) 財政運営について、「人口減少による税収減、老朽化した公共施設等の維持管理費用の増などのリスク要因を自律的にコントロールするための財政運営上の規律を定め、中期的な視野のもと取り組んでいきます。」とあるが、具体的な取組内容を伺う。
- (10) 公共施設マネジメント推進事業に関して、新城市公共施設等総合管理計画の見直しと新城市公共施設個別施設計画(第二期)の策定について展望を伺う。
- (11) 元新城東高等学校用地管理事業に関して、令和6年度の取組内容と今後のスケジュールを伺う。
- (12) 人材確保・育成について
- ア 「より資質の優れた職員を確保できるような試験制度の確立」について、市の現状認識と具体的な検討の方針を伺う。
- イ 「市民価値を高めることのできる職員」の定義とそのために必要な職員研修の想定を伺う。
- ウ 「放課後児童クラブ」、「小中学校のハートフルスタッフ」に関して、民間委託に至った経緯と、委託によるメリット・デメリットを伺う。
- (13) 自治体DXの推進について

- ア インターネットから公共施設の利用予約や予約状況の確認ができるシステムの導入に関して、現状と今後の展望を伺う。
- イ 登降園管理や欠席連絡等が行える保育業務支援システムの導入に関して、期待される効果と今後の展望を伺う。
- ウ 新城市DX推進計画の進捗状況を伺う。



# 発 言 通 告 書

令和 6年 2月27日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 鈴木 長 良

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	90分	受付	2月27日	午前/午後 9時48分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 令和6年度予算大綱説明について (厚生文教分野)</p> <p>長きに渡るコロナ禍にも一定の落ち着きが戻り、市域の賑わいとともにより地域の経済活動にも明るい兆しを感じられる一方で、長引く物価の高騰やインフルエンザの大流行など、一抹の不透明感が残る現実社会における市民の暮らしの安定と、健康長寿社会の構築に向けた本市の取組と考え方について、以下伺う。</p> <p>(1) 子ども・子育ての取組について</p> <p>ア こども家庭センターの各係間の連携は。</p> <p>イ こども園再編・整備計画策定の進捗と、課題及び今後の進め方は。</p> <p>(2) 教育面の取組について</p> <p>ア 新たな環境となる「あすなろ教室」の概要と特徴は。</p> <p>イ 新城中学校内に設置される不登校生徒の社会的自立を支える「iルーム」とはどのようなものか。</p> <p>(3) 小中学校の環境づくりについて</p> <p>ア 小中学校の給食受入れ施設完成までの移行期間に対する児童・生徒や保護者への理解や協力、負担軽減に向けた具体的な取組は。</p> <p>イ 自校調理方式で培ってきた食育の考え方を継承し、最新の調理施設だからこそ可能となる、魅力ある安全で安心な学校給食とは。</p> <p>ウ 共同調理場の地震等の災害対策は。</p> <p>エ 共同調理場へのスムーズな業務移行に向けての課題と今後の対応は。</p> <p>(4) 地域自治区制度について</p> <p>ア 各地域自治区の地域計画推進体制の現状の課題に対する本市の分析は。</p> <p>イ 地域が主体性を持って活動しながら地域計画に沿った地域づくりが推進しやすくなる制度の改善とはどのようなイメージか。</p>				

ウ 地域活動支援員制度の見直しについての具体的な取組は。

(5) 老人福祉の取組について

これまで個々独立事業として展開されてきた保健事業と、介護事業を一体化させた高齢者の健康寿命延伸事業の狙いと、具体的な取組は。

(6) 多文化共生の取組について

ア 外国人への生活オリエンテーション動画作成の狙いと効果は。

イ ニューキャスル・アライアンスと、高校生海外派遣の事業の整合性は。

(7) 公共交通網整備の取組について

ア Sバスの運行及び利用促進に対する現状の課題認識と取組は。

イ 田口新城線及び沿線地域の利便性向上に向けた北設楽郡3町村との連携とは具体的にどのような取組なのか。

(8) 地域医療の取組について

新城市民病院の医師確保の取組の現状と見通しは。

(9) ごみ処理施設整備事業について

本市と北設地区における可燃ゴミ処理広域化に向けた「ごみ処理施設整備基本構想」に向けての今後の取組は。

(10) 人材確保・育成について

行政改革の一環と位置付けられる「放課後児童クラブ」と小中学校の「ハートフルスタッフ」の本市の考え方は。

(11) 上下水道の施設整備について

予算大綱説明に記述はないが、厚生文教分野の課題として、能登半島地震を教訓とした災害等における緊急時の上下水道設備の耐震や、給水体制に対する本市の取組は。

(12) 再生可能エネルギーについて

予算大綱説明に記述はないが、厚生文教分野における課題として、太陽光発電や風力発電など自然界に存在し、枯渇しないクリーンで持続可能なエネルギーとして注目される自然エネルギーに対する本市の認識は。

## 2 新城市教育振興基本計画（案）について

本市における今後5年間の教育計画を示す「教育振興基本計画（案）」が現在、市民のパブリックコメントを、いただきながら策定作業が進められている。「子どもが輝くまち新城」そして「子どもの輝きは大人の輝きから」との基本方針を掲げる本市の教育振興の取組と考え方について、以下伺う。

(1) 子ども一人一人を大切に教育について

ア 教職員の働く環境の改善や、教師が子どもに向き合える時間、授業づくりに専念できる時間を確保するための具体的な取組は。

イ 授業力向上プロジェクト『みがく』とは、具体的にどのような取組なのか。

(2) 子ども主体の授業について

従前の「教師主導で行われていた授業を子ども主体」に転換することで、期待される効果とはどのようなものか。

(3) すべての子どもたちの学びの保障について

- ア 不登校児童生徒の相談件数の増加に対応する本市の取組は。
- イ 子どもたちの学びの保障のための各種関係機関との連携の取組は。
- ウ 本市の特認校制度に対する課題と取組は。

(4) 学校給食の充実について

- ア センター方式稼働後の「食育」の考え方と取組は。
- イ 給食食材の地産地消や、無農薬・無化学肥料米などの安心安全な食材に対する本市の取組は。

(5) 部活動地域移行への着手について

地域で多様なスポーツ・文化活動に親しむことを目的とする「新城クラブ」のメリット・デメリットに対する本市の認識は。

(6) 『人生100年時代』の生涯学習について

学びの場の提供・情報発信・創造について、「学びの機会の再構築」として具体的にどのような取組を計画しているのか。



# 発言通告書

令和 6年 2月19日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 佐 宗 龍 俊

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	2月19日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後12時03分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 サークュラーエコノミーの根付くまちの実現について</p> <p>令和6年1月9日に行われた東三河8市町村長を囲む新春懇談会や、2月15日に行われた一般社団法人奥三河ビジョンフォーラム新春懇談会において、下江市長は令和6年度重点施策として、「新城市をサーキュラーエコノミーの根付くまち」を目標に掲げ、まち全体で取組が広がるよう推進する、と宣言された。ところが、先に示された「令和6年度予算大綱説明」や「令和6年度新城市の主な事業(抜粋)」の中には、サーキュラーエコノミーについての言及が全く無い。そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 「サーキュラーエコノミー」をどのように認識しているか。</p> <p>(2) これまで取り組んできた3R(さんあーる)活動との違いは何か。</p> <p>(3) この施策の目標と、目標達成までの計画は。</p> <p>(4) 市が行う具体的な取組は何か。</p> <p>(5) 市民や市内企業、団体等が行う具体的な取組は何か。</p> <p>(6) 市長が重点施策として宣言されたにもかかわらず、令和6年度の予算大綱説明や主な事業に載せなかったのは何故か。</p>				
<p>2 雁峰山整備事業について</p> <p>適切な経営管理が行われていない私有人工林全てを管理された状態にし、整備していくことはあまりにもボリュームが大きく、なかなか進まない状況の中で、雁峰山整備事業については着実に進められていると認識している。この事業を完結させることで、今後の森林経営管理事業がより速やかに進められるのではないかと考え、以下伺う。</p> <p>(1) 本事業の全体計画と進捗状況は。</p> <p>(2) これまでに実施された取組と決算額および財源について、年度別に伺う。</p>				

- (3) 今後実施する予定の取組は。
- (4) 本事業における愛知県の関わりは。
- (5) 本事業が進むことで、今後の森林経営管理事業に良い影響を与え、全体の森林整備が今まで以上に速やかに進むのではないかと期待しているが、市の認識は。

3 新城市消防団総合計画における団員確保の施策について

新城市消防団総合計画において、基本団員の活動を補完する役割を担う「機能別団員」の人数を300名としており、「施策の大綱 1 消防団かたちづくり」では「基本計画(4)機能別消防団員の拡充を検討します」とある。施策の基本方針では、『現在導入している「地域支援団員制度」に加え、「(機能別)女性団員」、「(機能別)ラッパ支援団員」、「学生団員」をはじめ、「大規模災害団員」、「在勤者団員」、「予防広報団員」及び「林野火災支援団員」など、様々な特定業務に特化した「機能別消防団員制度」の導入を検討します。』とある。そこで、以下同う。

- (1) 現在の消防団員の総数及び基本団員と機能別消防団員の内訳は。
- (2) これまでに検討した具体的な機能別消防団員制度及び検討結果は。
- (3) 「(仮称)機能別消防団員制度検討協議会」の設置及び協議状況は。
- (4) 「消防団・危機管理アドバイザー」制度の助言の活用状況は。
- (5) 様々な機能別消防団員制度の導入に対する今後の進め方は。





# 発言通告書

令和6年 2月 26日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 小野田直美

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	2月22日	午前/午後 11時37分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
1 一般質問のその後について 今期行った一般質問での提案などについて、その後の市の対応を確認するため伺う。 (1) 発達支援について、おおぞら園や東郷東こども園及び各園並びに小中学校に通う支援が必要な子どもたちのために、今後、本市が行う施設整備や支援体制などの考えは。 (2) こども園の草刈りについて、今年度行われた草刈りで例年のやり方と変更した点はあったのか。 (3) 児童クラブについて ア 支援員を対象とした防犯訓練やハラスメント防止研修は行ったのか。 イ 民間委託への変更理由と委託内容は。 (4) 学校給食について ア 地元食材の導入の進捗は。 イ 今後の子どもの人口減少による共同調理場の余剰利用について、考えられる方策は何か。 (5) 学校の校則、制服について ア 各学校で校則の見直しや検討の動きはあったのか。 イ 制服の見直しについての進捗は。 (6) 市内ハラスメントについて、令和6年度にハラスメント防止に関する研修は行うのか。 (7) 不当要求行為等について、対応訓練は行ったのか。 (8) おくやみコーナーについて、設置の検討は行ったのか。 (9) 夏の指定避難所(風雨)について、設置の検討は行ったのか。				



# 発 言 通 告 書

令和 6年 2月26日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 小林 秀徳

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	45 分	受付	2月26日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 11 時 50 分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項(一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨(一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 災害等からの防災・復旧・復興支援等について</p> <p>近年、広域的な異常気象に伴う土砂災害及び地震等により、国民の安全・安心が脅かされる甚大な被害が発生している。こうした災害に対する防災・復旧・復興支援について以下に基づき伺う。</p> <p>(1) 昨年台風2号等の影響による被害に対する復旧状況、見直し及び被害額、また、予算状況について伺う。</p> <p>(2) 豪雨等に対応すべく、各年度で計画的に行っている側溝などを含む道路網等への整備の進捗等において、繰越金等を含め国の交付金及び補助金の活用に対する影響の有無について伺う。</p> <p>(3) 防災・安全に資するため市民への防災対策として、家屋の耐震化率の推移、また、現在講じている支援等について伺う。</p> <p>(4) 本市における被災者支援体制において、他自治体及び関係機関との相互支援体制について伺う。</p> <p>2 令和6年度予算大綱説明について</p> <p>(1) 令和6年度予算案を始めとする諸議案の中における、交流人口の創出をまちの活力にしていくという取組について</p> <p>ア 戦国の歴史のまちとして魅力の発信に力を入れ、来訪者の満足度を高める今後の取組としての施策、考えについて伺う。</p> <p>イ スポーツツーリズムの推進施策による交流人口の創出について、どのような考えなのか伺う。</p> <p>ウ 移住定住ポータルサイトの充実や公式インスタグラムによる情報発信の強化により都市部から人を呼び込み、交流人口から定住人口へとつなげてい</p>				

くとのことであるが、令和7年度は、三遠南信自動車道が鳳来峡インターチェンジから佐久間川合インターチェンジまでつながることもあり、八名地区においては、豊橋新城スマートインターチェンジ（仮称）が早期開通に向け進んでいる。また現在、新東名新城インターチェンジ周辺の開発も整備されつつある。ポータルサイトの充実と公式インスタグラムによる情報発信の強化において、交流人口の創出に対し、今後大いに期待できるものと思うが、具体的な取組について伺う。

- (2) 農林業を成長産業にし、交流によるダイナミズムを成長産業にするとは、具体的にどのような施策なのか伺う。
- (3) 鳳来総合支所周辺整備事業では、昨年5月から新しい鳳来総合支所での業務をスタートしたが、旧鳳来総合支所の解体を行うとともに跡地の有効活用について、民間投資を促す積極的な施策の展開を図るとあるが、庁内の検討や鳳来総合支所周辺地域総合開発計画策定委員会等の内容を鑑み、具体的な方針を伺う。



# 発 言 通 告 書

令和6年 2月 26日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 山 田 辰 也

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	2月26日	午前/午後	5時/3分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論				(該当に○印を記入)
発言事項(一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨(一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)					
<p>1 新城市の自然災害への対応について</p> <p>(1) 東南海トラフ地震で予想される本市の全壊及び半壊家屋数は。</p> <p>(2) 予想される本市の死者及び重傷者数は。</p> <p>(3) 広域にわたっての災害では災害派遣は不十分と思われるが市の対応は。</p> <p>(4) 水道管の破損等による使用不能の可能性と水源の確保は。</p> <p>(5) 本市では多くの井戸を保有しているが、数と有効的な使用方法は。</p> <p>2 学校給食施設改築事業について</p> <p>(1) 共同調理場建設の進捗状況は。</p> <p>(2) 有機農業食材供給の試験的取組の進捗状況は。</p> <p>(3) 廃棄予定の食器の取り扱いについて。</p> <p>3 本市における太陽光発電及び風力発電事業の取り扱いについて</p> <p>(1) 市内に点在する太陽光発電事業所の数と耕作放棄地の増減の関連は。</p> <p>(2) 太陽光発電事業者及び風力発電事業者と地域との問題とその解決方法は。</p> <p>(3) 最近、自治体の首長が再生エネルギー開発について中止や停止の方針へと変更しつつあるが、本市では市民感情や署名活動に明白な態度が示されていない。今後の市長の考えや対応は。</p>					



# 発言通告書

令和 6年 2月27日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 村 田 康 助

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	50分	受付	2月27日	<input checked="" type="radio"/> 午前	午後 9時26分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論				(該当に○印を記入)
発言事項(一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨(一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)					
<p>1 水道料金の値上げと今後の課題、対策について</p> <p>(1) 生命と地域経済を守る水道水の適正な料金について認識を伺う。</p> <p>(2) 市町村により水道料金に大きな差が生じているが、本市としてはどのような将来ビジョンを考えているか伺う。</p> <p>(3) 国、愛知県が将来の水道事業についてどのように考えているのか把握しているか伺う。</p> <p>(4) カーボンニュートラルの施策を推進する愛知県との連携について、将来どのように対応していくか伺う。</p> <p>(5) 持続可能な地域を構築するうえで水は大きな問題であり、長期の計画が示されることが大事であると思うが、今後の本市の計画、考え方について伺う。</p> <p>2 こども家庭センターとこども園再編・整備について</p> <p>(1) こども家庭センターの意義・目標は何か。また、国が示すこども未来戦略「加速化プラン」の実現性についてどのように考えるか伺う。</p> <p>(2) 少子化が進む本市においてのこども園再編・整備計画について、本市の目標と今後のスケジュールを伺う。また、東郷東こども園は療育の機能を持っているが、今後どうなっていくのか、見通しを伺う。</p> <p>3 市道長篠大海線の「長篠橋」全面通行止めについて</p> <p>(1) 調査の内容について伺う。</p> <p>(2) 期間と地域に及ぼす影響について伺う。</p> <p>4 小中学校における体育館の猛暑対策について</p> <p>(1) 空調設備の導入の可能性と目標、計画について伺う。</p> <p>(2) 子どもへの暑さ対策についての対応を伺う。</p>					



# 発 言 通 告 書

令和 6年 2月 27日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 山 口 洋 一

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	2月27日	午前/午後 9時34分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 新城南部企業団地産業廃棄物中間処理施設について</p> <p>臭気発散は依然として解消がされない現況から以下伺う。</p> <p>(1) 発酵ヤードでの通気システムが正常に稼働しているか。</p> <p>(2) 1次発酵槽は60℃以上が3日以上計測と設置事業者から資料提出されているが、データ確認は。</p> <p>(3) 2次発酵槽への移動に問題は無いか。</p> <p>(4) 2次発酵槽において3槽目が半分まで詰まると原料受け入れを一次中断すると設置事業者から資料提出されているが、事実確認はなされているか。</p> <p>(5) 搬入・搬出時の不具合は無いといえるか。</p> <p>(6) 脱臭棟の保守管理の状況確認は。</p> <p>(7) 脱臭棟追加設置は期待した効果が発揮されたのか。施設は負圧構造になっているが、実際に機能しているかの現場確認の励行状況は。</p> <p>2 市長任期前期における問題・諸課題から後期への取組について</p> <p>12月定例会にて、愛知奥三河今昔物語、第一章 俯瞰の奥三河(総論)に「生まれ育ったふるさとを元気なまちにしたい」とのタイトルにて、人口減少と少子高齢化の現実に負けないまちを目指すべく5つの目標と36の提案とするマニフェストにて新城市の10年後に責任を持つとの記述から、市長任期の後期に向け、問題・諸課題を答弁された。その中から以下伺う。</p> <p>(1) 農業振興</p> <p>ア 耕作放棄・遊休農地の解消対策と成果。</p> <p>イ 奨励農産物と地産地消の取組状況と成果。</p> <p>ウ 諸資材高騰への支援施策の取組と成果。</p>				

(2) 環境

ア 産業廃棄物中間処理施設、臭気発散解消対策。

イ 循環経済(サーキュラーエコノミー)の取組により期待できる事象。

(3) 交通

東名高速スマートインター周辺地域振興計画の進捗とスマートインター供用開始までに着手完了できる構想。

(4) 教育

学校給食共同調理場の9月稼働に向けて、地元農畜産物で利用が決定している品目は。

7(1/2)



# 発言通告書

令和 6年 2月27日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 柴田 賢治郎

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	2月27日	午前/午後	4時33分
発言の種類	一般質問 本会議質疑・委員会質疑・討論				(該当に○印を記入)
発言事項(一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨(一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)					
1 行政施策全般について (1) 事業の大胆なスクラップとは。 (2) 「どうする家康」効果があったとされる本市だが、馬防柵の整備事業にも市外の参加者が増え、現地では馬防柵への来訪者が多くなっている事も確認できることから、来訪者向けに駐車場の整備が必要だと考える。設楽原地内にて、太陽光発電の開発予定地として説明会があった場所があるが、その後の変化が見受けられない事もあり、当該地に駐車場の整備などは考えられないか伺う。 (3) デジタル動画編集の内容、またその対象の範囲を伺う。 (4) 令和5年度は新城歌舞伎に対して後援という立場をとった本市だが、団体から依頼があった「防災無線で市民への周知」に対して実施できなかった。後援の在り方を伺う。 (5) 長篠・設楽原の戦い450年の年を迎え、野田城の戦いについての事業が実施されたが、令和7年度にはどのような事業を計画されているのか伺う。 (6) スポーツツーリズムの推進について、DOS事業として本市ではどのような自転車競技を実施してきたか、またその成果を伺う。 (7) 新設されるアジア大会推進係の目指す大会運営を伺う。 (8) 新年度、既に自転車競技のテスト大会を予定しているとの事だが、その内容を伺う。 (9) 世界ラリーへの取組について、また本市にどのようなレガシーが残っているのか、その活用がどのような様にあるのか伺う。 (10) 着地型観光プログラムの開発において、特に来訪者がお金を落とす場所、機会の創出について伺う。					



7(2/2)

(1 1) 農業での高齢化、担い手不足の対策について、株式会社化された農業法人の育成を考えているか伺う。

(1 2) 鳥獣被害を防いだ柵が、破損しても交換できない状況がある。それらをまとめて申請するなど、支援の方法がないのか伺う。



# 発 言 通 告 書

令和 6年 2月 28日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 カークランド 陽 子

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	2月28日	午前/午後 8時42分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項(一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨(一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 市民自治について</p> <p>(1) 本市が考える、地域自治区制度を活用した市民自治のあるべき姿とはどのようなものか伺う。</p> <p>(2) 地域自治区制度導入から11年経つが、これまでの成果は。</p> <p>(3) 行政区と地域自治区制度の役割の違いは。</p> <p>2 (仮称)新城・設楽風力発電事業について</p> <p>(1) 作手地区代表区長と副代表区長による、事業に反対する旨を事業者伝えて欲しいという請願が12月議会で採択されたが、その後の市の対応は。</p> <p>(2) 住民意見を踏まえた、現在の事業の状況は。</p> <p>(3) 令和6年度予算大綱でも掲げている「安心し心豊かに暮らすことができるまちの形成」「子育ての安全安心を守ること」という観点も踏まえ、本市での大型風力発電施設建設に関する見解は。</p> <p>3 再生可能エネルギーについて</p> <p>(1) 本市の再生可能エネルギー推進の理念は。</p> <p>(2) 太陽光発電設備の設置におけるこれまでの問題点と対処法及び今後の対応策は。</p> <p>(3) 「新城市再生可能エネルギー導入の促進に関する基本的な方針」によると、本市ではかつて市内31箇所に小水力発電があったということだが、本市における小水力発電の現状、課題及び今後の可能性は。</p>				

4 ふるさと納税について

- (1) ふるさと納税の受入額を増やすための本市の取組は。
- (2) 9月定例会の一般質問で新たなPR方法の工夫などにも取り組むとの答弁があったが、その後の進捗は。
- (3) 本市のふるさと納税事業は、総務省の言う「3つの大きな意義」を意識した取組になっているか伺う。

9(1/1)



# 発 言 通 告 書

令和 6年 2月28日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 鈴木 達 雄

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	2月28日	<input checked="" type="checkbox"/> 前 / 午後 9時00分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
1 地震災害対策について 近年、国内で地震災害が頻発している。本市においても地震災害対策を今一度検証し、特に予防対策について一層進める必要がある。以下伺う。 (1) 建築物の地震災害対策について ア 本市の公共施設の耐震化の現状及び今後の対策は。 イ 民間住宅等の耐震化の現状及び今後の対策は。 ウ 市街地における地震火災・延焼防止対策の現状及び今後の対策は。 (2) 土砂災害への防止対策について ア 公共施設に係る急傾斜地崩壊等の災害防止対策の現状及び今後の対策は。 イ 民間住宅等に係る急傾斜地崩壊等の災害防止対策の現状及び今後の対策は。 (3) 道路施設等の地震災害対策について ア 橋梁、トンネル等の地震被害防止、老朽化対策の現状及び今後の対策は。 イ 法面擁壁等の強度劣化点検及び補強対策の現状及び今後の対策は。 (4) 上下水道施設の地震災害対策の現状及び今後の対策は。 (5) 地震災害対策への市民意識啓発、教育を一層進める必要があると思うが考えを伺う。				



# 発言通告書

令和 6年 2月28日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 今 泉 吉 孝

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60 分	受付	2月28日 (午前) / 午後 9時02分
発言の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論 (該当に○印を記入)		
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)			
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)			
1	<p>手話言語条例の進捗について</p> <p>令和5年6月定例会において、「他市の状況をみると理念的な性格が強い条例が多く、手話を広く市民に周知し、条例を有効なものにするには具体的な施策と連携できるような取組が必要であると考えている。令和6年度からを計画期間とする障害者計画、障害福祉計画、障害児福祉計画を予定している。この計画を策定する場合には障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通にかかる施策の推進に関する法律の規定の趣旨を踏まえたものとなるようにしなければならないことから、計画の策定において意思疎通支援の充実等を検討し、条例と具体的な施策と連携できるような取組について前向きに検討する」という答弁であったが、現在の進捗状況を伺う。</p>		
2	<p>企業と市民の経済状況について</p> <p>(1) 直近の生活保護受給者の状況を伺う。</p> <p>(2) 新城市こどもの未来応援事業計画における、子どもの貧困対策の現在の進捗状況と対応策を伺う。</p>		
3	<p>自然災害発生時の対応について</p> <p>(1) 災害発生時の公的なトイレの設置状況について伺う。</p> <p>(2) 災害発生時の公的な飲料水の確保の状況について伺う。</p> <p>(3) 災害発生時の市民への情報発信や情報の周知について伺う。</p>		
4	<p>ハラスメント対策の取組について</p> <p>昨年12月定例会にて、今後は研修に力を入れ強化していくために予算を確保していきたいとの事だったが、その後の進捗を伺う。</p>		

5 歴史的記録写真について

本市に残されている、昭和からの歴史的記録を写し撮ってきた記録写真と、その保存について以下伺う。

- (1) 現在残っている記録写真のネガフィルムや紙焼きの写真の正確な数は把握しているか。
- (2) 資料的価値の認識はあるか。
- (3) これらの写真を保存することの認識を伺う。

11(1/2)



# 発 言 通 告 書

令和 6年 2月28日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 丸 山 隆 弘

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	2月28日	<input checked="" type="radio"/> 午前 / 午後 9時16分
発言の種類	<input checked="" type="radio"/> 一般質問・ <input type="radio"/> 本会議質疑・ <input type="radio"/> 委員会質疑・ <input type="radio"/> 討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
1 国民健康保険制度改革後の評価と課題について (1) 国民健康保険法の改正により、平成30年度から愛知県と共同運営で進められてきたが、今日までの評価を伺う。 (2) 愛知県は昨年11月6日に第3期「愛知県国民健康保険運営方針(2024年度～2029年度)」の素案を審議しているところだが、本市の認識及び今後の課題及び取組を伺う。				
2 第2次新城市観光基本計画について (1) 基本計画にある「観光基盤設備の整備」(P33)には、桜淵公園再整備後について「地域の歴史の伝承プログラム、地形を生かした着地型観光の開発、四季を通じた魅力の発信をしていきます」とある。一方、桜淵公園再整備基本計画にあるCゾーンについて、「主要施設と連携した地域の自然・文化体験ゾーン」としている。桜淵公園再整備後のCゾーンについて、今後どのような整備を進めていくのか伺う。 (2) 市民の健康増進と交流人口の拡大を図るために、様々な地域資源の組合せが考えられる。例えば「ウォーキングコース」を設置し、歴史、地域資源、温泉を活用しながら、地域の風土に合った滞在型健康保養地づくりを目指す。温泉や食、自然環境、伝統文化などの地域資源を「健康」を中軸として連携活用し、地域住民や来訪者の健康増進を図ることができる。質の高い健康保養地を目指した観光基本計画とする提案について伺う。				
3 「(仮称)新城・設楽風力発電事業可能性検討に伴う調査」に関して (1) 計画段階環境配慮書に対する市長意見が令和4年2月14日付けで愛知県知				

事に提出されているが、今日までの認識、評価及び課題を伺う。

- (2) 今後、環境影響評価方法書の公告と縦覧及び住民説明会など調査スケジュールが予定されるが、市長意見は配慮書と同様に提出されるのか伺う。
- (3) 森林内の尾根設置が想定される風力構造物は、広大な森林の伐採が予測され、森林環境の破壊を誘発しかねない。あいち森と緑づくり事業、集約化・森林経営計画認定地域、保安林指定区域や森林整備（林道・間伐）が行われていることへの影響を伺う。
- (4) 風力構造物設置のために、既設林道の使用や新たな作業道、管理道路の設置が想定されるが影響を伺う。
- (5) 大規模な再生可能エネルギー施設の運営は、発電から生まれる利益を施設の立地地域にほとんど還元されずに、域外へと流出させてしまう。この結果、都市と地方との格差をいっそう拡大させていることの認識を伺う。
- (6) 地域が地域の自然資源を用いて再生可能エネルギーを利用し、地域内で新たな資金循環を生み出す必要がある。再生可能エネルギーの導入を原子力発電や従来の化石燃料による発電の単なる代替手段と捉えるのではなく、域内での資金循環を生み出し、地域の活性化につなげる手段と捉える必要がある。木質バイオマス等、本市に合致する取組を伺う。

#### 4 水道事業の広域化について

愛知県は西三河地域の市や町などと上下水道の一体化に向けた協議を始めると発表した。矢作川流域の取組が軌道に乗れば、東三河の豊川流域の自治体に広げる考えが示されているが、本市の今後の取組を伺う。



12(1/2)



# 発言通告書

令和 6年 2月 28日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 浅尾洋平

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	2月28日	午前/午後 9時20分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。)				
発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
1	<p>放課後児童クラブとハートフルスタッフの民間委託化について</p> <p>令和6年度の予算大綱の中に「行政改革の一環として『放課後児童クラブ』と小中学校の『ハートフルスタッフ』について、職員の雇用管理から業務の運営までを一括して民間企業に委託します」(P9)とあるが、これまで議会に話がなかった。市議の私だけでなく、現在の職員・スタッフ・保護者も驚いているのではないかと伺う。</p> <p>(1) 『放課後児童クラブ』と『ハートフルスタッフ』が果たしている役割・目的及び民間委託化までのスケジュールを伺う。</p> <p>(2) 現在の各スタッフ数、慢性化している人手不足の現状・原因を伺う。</p> <p>(3) 行政改革の一環として民間委託することで得られるメリットとは何か伺う。</p> <p>(4) 市は、スタッフに対し、年度途中での民間委託化を通告しているが、この方針はまだ議会で決まっていない。市のやり方は、あまりに拙速ではないか。市の認識を伺う。</p>			
2	<p>こども園の保育士の労働環境と「こども園再編計画」について</p> <p>(1) こども園の数と保育士の定員・実数及び離職率(過去3年間推移)を伺う。</p> <p>(2) 正規・非正規の保育士の割合、クラス担当保育士の正規率、市内の待機児童の数を伺う。</p> <p>(3) 保育士不足の現状・原因、その影響について伺う。</p> <p>(4) 保育士を確保するための対策・努力と労働環境の改善策を伺う。</p> <p>(5) 「新城市こども園再編・整備計画」がまとまるとのことだが、今、再編しなければならない理由を改めて伺う。</p>			
3	<p>本市と公益社団法人愛知県公共嘱託登記土地家屋調査士協会(以下「協会」と言う)との随意契約について</p>			

私は昨年2月、新城市が随意契約を交わしている相手先について過去5年分の情報公開請求を行い、令和5年6月市議会にて、多くの相手先のうち「協会」について一般質問した。ところが昨年11月、市は、市職員3名と協会が関係する虚偽公文書作成事案を公表し、愛知県警が捜査に入るという前代未聞の事件に発展した。市が公表した「事案の経緯」を読むと、市は、私が情報公開請求を行った昨年2月の1ヶ月後の3月に問題を把握し、私が一般質問をしている6月は、まさに8月25日の刑事告発をめぐる検討を顧問弁護士と相談していたのではないかとと思われる。以上の経過をもとに、以下、市と協会との関係を伺う。

- (1) この事案は昨年3月に発覚した。東日新聞によると、市職員が虚偽公文書を作成しただけでなく、市が随意契約を交わした協会が、「職員らの求めに応じて、うその『完了届』を提出」「同年4月には市から契約額通りの料金を受領した」とのことである。市は、①虚偽公文書の作成、②協会による「うその完了届」と料金受領という前代未聞の不祥事の原因、教訓をどのように考えているか、また再発防止策を伺う。
- (2) 私は昨年の6月定例会で、過去3年分（令和元年～令和3年度）の、市と「協会」の随意契約に基づく情報公開請求を行い、公の書類（請書・委任状交付依頼書・申請書・代理人名など）を調査したところ、発注した事業件数の48%を、市内の夏目善之氏、夏目航志氏（事務所住所が同一）が請け負っている事実を指摘した。協会の新城第1分所に所属する会員は、全9名である。そして私は、市と協会との随意契約について、契約の3原則「公正性の確保」「経済性の確保」「適正履行の確保」がなされているのかと質問すると、市の答弁は、公正性は「はっきりしている」というものだった。その質疑を踏まえて、市が令和2年度、令和3年度、令和4年度でそれぞれの公嘱への発注状況（発注数と担当調査士名と調査士ごとの受けた事業の総額）について伺う。

#### 4 新城南部企業団地内の産業廃棄物中間処理施設の悪臭対策について

私は、当該事業所が排出する悪臭問題を毎議会とりあげてきた。令和5年12月定例会の一般質問で、私は、稼働当初設置されていた配管が無くなっている現状の意味をただしたのに対し、市は「把握していないので、後日、愛知県や当該事業所へ確認する」と答弁した。以下、昨年12月以降の市の確認内容を伺う。

- (1) 私が一般質問で指摘した当該事業所の配管が無くなっている現状など愛知県や当該事業所に市は、いつ確認したのか伺う。また当該事業所の負圧機能（消臭ダクト）の現状や悪臭対策について伺う。
- (2) 昨年12月議会では、サビの発生（施設内から水分が漏出している状況）を指摘したが、市は、いつ確認したか伺う。また市が事業所に求める改善策を伺う。

13 (1/1)



# 発 言 通 告 書

令和6年2月28日

新城市議会議長 様

新城市議会議員 齊藤 竜也

下記のとおり発言したいから通告します。

所要時間	60分	受付	2月28日	午前/午後 9時25分
発言の種類	一般質問・本会議質疑・委員会質疑・討論			(該当に○印を記入)
発言事項 (一般質問の場合は件名。質疑・討論の場合は議案番号及び議案名。) 発言要旨 (一般質問・質疑の場合はその要旨。討論の場合は反対・賛成の別。)				
<p>1 公共施設の縮減と機能集約等について</p> <p>予算大綱説明では公共施設マネジメント推進事業として新城市公共施設個別施設計画(第二期)の策定について書かれている。これまで指摘し続けてきたように公共施設延床面積を30年で30%縮減するための課題について、進捗と新たな考えが必要と感じている。以下伺う。</p> <p>(1) 機能集約と市民の声について</p> <p>ア 令和5年度までに公共施設の機能集約や廃止に伴い使用しなくなった施設と、その影響を受けた組織、市民は。</p> <p>イ 機能集約や廃止を決定する際の利用者への周知方法及び手順は。</p> <p>(2) 公共施設の延床面積及び維持更新費用の縮減目標について</p> <p>ア 令和6年度予算を組むにあたっての目標達成への実現性は。</p> <p>イ 令和6年度では何%縮減できるか。</p> <p>ウ 現状の課題は。</p> <p>(3) 公共施設マネジメント推進事業の内容は。</p> <p>2 自治基本条例の運用について</p> <p>令和6年度予算案の概要の主な事業に標記しているように、自治基本条例の運用では、様々な世代や性別など多角的な視点から積極的に意見や政策提案を受けるため、市民まちづくり集会をはじめ、若者議会、女性議会を引き続き開催するとある。以下伺う。</p> <p>(1) 市民まちづくり集会、若者議会及び女性議会について開始時から現在までのそれぞれの変化は。</p> <p>(2) 積極的な意見や政策提案は、実際、市政に反映されているか。</p>				